

栗原地域だより

第 32 号

平成 29 年 7 月 3 日発行

目 次

- 栗原の「夏の名産」・ズッキーニの産地 PR を実施します！ p1
- 栗原市営深山牧野で放牧がはじまりました p2
- 新たに9団体スマイルサポーターを認定しました p2
- 迫川上流地区土地改良区統合整備推進協議会設立総会が開催されました p3
- 毒草を食べないで！ p4
- 土砂災害から身を守るために ～日頃からの備えと早めの避難を心がけましょう！～ p5
- 栗原イベント情報（7月・8月） p6
- 農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています p7

伊豆沼・内沼はすまつり



7/20（木）から開催！

栗原の「夏の名産」・ズッキーニの産地 PR を実施します！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

当事務所では、栗っこ農業協同組合や栗原市と連携し、平成 28 年度から「Z-1 プロジェクト（「Z」＝ズッキーニ、「1」＝将来の販売金額 1 億円）」を立ち上げ、販売金額 1 億円を目標に生産拡大と産地 PR 活動を進めています。

平成 28 年度の販売額は、前年度とほぼ同額の 2,900 万円でした。これは、作付面積を前年度より 3ha 増加し、10ha としたものの、平年よりも降雨が多く、台風の影響もあったことから、8 月・9 月の出荷量が伸びなかったためでした。そのため、平成 29 年度は作付面積の更なる拡大を目指すとともに、栽培する品種の比較試験や栽培講習会の実施による出荷量の向上に取り組んでいます。

また、昨年度に引き続き、産地 PR 活動として、より多くの方に栗原産ズッキーニを味わっていただくため、8 月 7 日から 2 週間程度、栗原市内の飲食店においてズッキーニ料理を提供してもらう「ズッキーニウィーク」を開催予定です。詳細は 7 月中旬頃に決まり次第、下記のホームページでご覧いただけますので、ぜひご来店ください。



栽培講習会（現地検討会）の様子（平成 28 年 6 月）



エポカ 21 で提供されたズッキーニ料理（平成 28 年 7 月）

夏野菜のズッキーニはキュウリに似ていますが、カボチャの仲間で、デンプンが少なく低カロリーの野菜です。炒め物やスープ、千切りにしてサラダ感覚で食べるなど、様々な食べ方でお召し上がりください。

★「ズッキーニウィーク」開催概要（栗原農業改良普及センターホームページ）

<http://www.pref.miyagi.jp/site/khnokai/event.html>

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel：0228-22-9437

栗原市営深山牧野で放牧がはじまりました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

5月23日、栗原市栗駒の栗原市営深山牧野が開牧し、牛の放牧が始まりました。放牧は、東京電力福島第1原発事故の影響により一時休んでいましたが、除染作業を実施し、牧草の安全性が確保された平成25年に再開され、今年で5年目になります。

今年の開牧日には、72頭の黒毛和種繁殖雌牛が馴致用の牧野に入牧し、栗駒山を背景にゆったりと草を食（は）んでいました。今後、牛の健康状態や繁殖ステージごとに群分けを行い、群ごとに広大な牧野に放牧します。

放牧は牛の足腰を強め、健康で丈夫な牛づくりに大きな役割を果たします。また、放牧期間中は牛の健康管理のため、吸血昆虫を介した病気感染や寄生虫の寄生などがいないか定期的に検査を行います。

秋の下牧（閉牧）までには、さらに放牧される牛が増え、牧野も一段と賑やかになることでしょう。



放牧された牛たち

■お問い合わせ 畜産振興部 畜産振興班 Tel：0228-22-2487

新たに9団体スマイルサポーターを認定しました

北部土木事務所栗原地域事務所

県では、県が管理する道路の清掃活動や河川の除草作業にボランティアで取り組む団体・個人を「スマイルサポーター」に認定する制度を立ち上げています。本制度は、このようなボランティア活動の活性化や、地域環境の維持向上を通して、民間の皆さまとのパートナーシップの構築と住民参加のまちづくりを推進させることを目的に始まったものです。

今年度に入り、下記の9団体をスマイルサポーターとして認定し、当事務所において認定証を交付しました。



スマイルサポーター（ロード）の作業の様子

【スマイルサポーター（ロード）】

No.	認定日	団体名	活動路線名
1	H29.4.27	野口建設（株）	（一）若柳築館線
2	H29.5.26	（株）東北リアライズ	（主）古川一迫線
3	H29.5.26	宮城建設（株）	（主）栗駒岩出山線
4	H29.5.26	日本植生（株）仙台営業所	（一）文字下細倉線
5	H29.6.30	（株）小野良建設	（一）中田栗駒線
6	H29.6.30	大目建設（株）	国道 398 号

【スマイルサポーター（リバー）】

No.	認定日	団体名	活動河川名
1	H29.4.27	（株）大林土建	迫川
2	H29.5.26	花山地区コミュニティ連絡協議会	迫川
3	H29.6.30	（株）佐々貞土建	小山田川

これら 9 団体が加わり、管内のスマイルサポーターは 53 団体（ロード 46 団体、リバー 7 団体）となりました。認定された皆様、今後とも御協力をよろしくお願いいたします。

また、新たに活動する意欲のある方々は当事務所までお問い合わせください。

■お問い合わせ 北部土木事務所栗原地域事務所 行政班 Tel：0228-22-2174

迫川上流地区土地改良区統合整備推進協議会設立総会が開催されました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

迫川上流土地改良区と真坂土地改良区の合併に向けた『迫川上流地区土地改良区統合整備推進協議会設立総会』が、5月23日に迫川上流土地改良区を会場に開催されました。

設立総会の冒頭、迫川上流土地改良区の菅原理事長から「平成 24 年 8 月 10 日に迫川上流地区土地改良区合併推進協議会準備会が設立されてから協議を重ねてきたが、本日、ここに迫川上流土地改良区と真坂土地改良区の合併に向けた統合整備推進協議会総会が開催されることになった。今後は合併に向け推進していきたい」と開会のあいさつがありました。その後、本統合整備推進協議会会長に菅原理事長が就任され、議事が進められました。



迫川上流土地改良区菅原理事長からのあいさつ

今後、本統合整備推進協議会において統合整備計画の作成などの協議が進められる予定です。この合併は、迫川上流土地改良区が真坂土地改良区を吸収する形で協議が進められており、平成 30 年 11 月の合併を目指しています。

土地改良区の合併が実現すると、重複受益が解消され、土地改良区施設管理と水管理が一元化となり、土地改良区の経営基盤の強化と事務の統合による事務的経費の節減といった効果が期待されます。

当事務所では、合併が予定どおり円滑に進められるよう引き続き関係機関との調整を図っていきます。

■お問い合わせ 農業農村整備部 管理調整班 Tel : 0228-22-2398

毒草を食べないで！

北部保健福祉事務所栗原地域事務所

毎年、特に春先から初夏にかけて、有毒植物を食用の植物と誤って食べたことによる食中毒が多く発生しています。平成 28 年には全国で事件数 35 件、患者数 119 名（うち、死亡者 4 名）が報告されており、宮城県内においても、平成 28 年には食中毒 3 件、患者数 3 名（うち、死亡者 1 名）が発生しました。

毒草は身近なところに生えています。植物を採取するときは、慎重に判断しましょう。

間違いやすく危険な毒草の例をご紹介します。

毒草	間違いやすい植物	見分け方
スイセン	葉をニラやノビルと間違えたり、球根をタマネギと間違えたりすることによる食中毒が多くなっています。	香りを確認します。スイセンにはニラやノビル、タマネギのような香りはありません。スイセンとニラを近くに植えたり、球根を台所に置いたりしないようにしましょう。
バイケイソウ	新芽をウルイやギョウジャニンニクと間違える例が多くなっています。	葉脈を確認します（バイケイソウは平行です）。茎の有無を確認します（バイケイソウは茎がありません）。香りを確認します（バイケイソウは香りがありません）。
イヌサフラン	新芽をギョウジャニンニクと間違えたり、球根をタマネギやニンニク、ジャガイモなどと間違えたりする例が多くなっています。	香りを確認します（イヌサフランにはタマネギやニンニクのような香りはありません）。イヌサフランと食用の植物を近くに植えたり、球根を台所に置いたりしないようにしましょう。

判断に迷ったら、採らない・食べない・人にあげない！

■お問い合わせ 北部保健福祉事務所栗原地域事務所 食品薬事班 Tel : 0228-22-2115

土砂災害から身を守るために ～日頃からの備えと早めの避難を心がけましょう！～

北部土木事務所栗原地域事務所

近年、短時間に激しい雨が局地的に降る、いわゆるゲリラ豪雨が頻発しており、それに伴って土砂災害の発生も多くなっています。いざというときに土砂災害から自分や周囲の人の命を守るためには、日頃からの備えと早めの避難が大切です。

県では砂防・河川情報をリアルタイムで確認できる「宮城県土木部総合情報システム」を運営していますので、非常時に備えて、ぜひ一度ご覧ください。



合同パトロールの様子(一迫川内地区)

●お住まいの地域の危険度を把握する。

「宮城県土木部総合情報システム」の砂防情報として、4月11日から運用を開始した「宮城県砂防総合情報システム(MIDSKI)」では、お住まいの地域が土石流・急傾斜地・地すべりといった土砂災害の危険区域に指定されているかどうかを確認することができます。土砂災害警戒区域等確認マップ」を公開しています。

なお、当事務所と栗原市、砂防ボランティアの皆さんとで、6月15日に土砂災害危険箇所合同パトロールを市内15箇所で行いました。緊急の対応が必要な箇所はありませんでしたが、このようなパトロールは年に1回のため、付近の住民の方々には降雨などの後に斜面の異常の有無の確認をして頂くようお願いしました。



合同パトロールの様子(一迫大東地区)

●雨が降り始めたら、雨量情報・土砂災害警戒情報に注意する。

土砂災害時の避難の必要性の判断の目安となるのは、市町村単位で発表される「土砂災害警戒情報」です。本情報の発表状況もMIDSKIで確認することができます。

また、「宮城県土木部総合情報システム」のページから開くことができる「宮城県河川流域情報システム」では、雨量や河川の水位の情報を提供しています。

●早めの避難行動を

豪雨の中や夜中の避難行動には危険が伴います。移動時間も考えて、早めの避難行動を心がけてください。

★宮城県土木部総合情報システム

<http://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi/servlet/Gamen30Servlet>



QRコード

■お問い合わせ 北部土木事務所栗原地域事務所 河川砂防班 TEL：0228-22-2193

<7月>

日にち	イベント名	地域
～7/5(水)	第35回山王史跡公園あやめ祭り	一迫
～7月下旬	南くりこま高原一迫ゆり園開園	一迫
7/2(日) 7/16(日)	築館朝市	築館
7/2(日)	第30回あやめ祭り神楽大会	一迫
7/16(日)	第40回みちのく神楽大会	一迫
7/20(木)～ 8/31(木) ※予定	伊豆沼・内沼はすまつり	若柳 ・築館
7/29(土)～ 7/30(日)	2017くりこま山車まつり	栗駒



<8月>

日にち	イベント名	地域
8/5(土)	しづはた姫コンテスト	築館
8/5(土)～ 8/6(日)	つきだてセタまつり	築館
8/6(日)	築館朝市	築館
8/6(日)	金成夏まつり(よさこいまつり)	金成
8/11(金)	山の日登山	栗駒
8/12(土)	第62回泉のふるさと「たかしみず」夏まつり	高清水
8/12(土)～ 8/13(日)	築館朝市(盆市)	築館
8/13(日)	若柳朝市(お盆市)	若柳
8/14(月)	はなやま夏まつり	花山
8/14(月)	2017せみね夏祭り	瀬峰
8/14(月)	第28回しわひめ水車まつり	志波姫
8/14(月)	うぐいすの里夏まつり	鶯沢
8/15(火)	第23回一迫夏まつり灯ろう流し	一迫
8/15(火)	ふるさとまつり神楽大会	栗駒
8/15(火)	協和会大流灯会	栗駒
8/16(水)	若柳夏まつり流灯花火大会	若柳
8/26(土)	栗原市民まつり	志波姫



■お問い合わせ 一般社団法人栗原市観光物産協会 Tel：0228-25-4166

農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています

(平成 29 年 4 月 17 日～6 月 16 日)

北部地方振興事務所栗原地域事務所

4 月 17 日から 6 月 16 日までの間に農林産物 37 点を簡易検査し、すべてが食品の基準値（100 ベクレル/kg）以下でした。

このように、市場に流通している農林産物は計画的に検査して安全性を確認しておりますので、安心してお召し上がりください。

なお、栗原市産のこごみ、こしあぶら、たらのめ（野生）、野生きのこの 4 品目は、出荷制限指示を受けており、市場や直売所等には出荷されていません。

（原木しいたけ【露地】、原木むきたけ、たけのこについても、出荷制限が続いています。ただし、これらは一部地域【登録生産者】のみ出荷できる状況です。詳しくは林業振興部にお問い合わせください。）

☆簡易検査の測定値が基準値以下であったもの（4/17～6/16）

農産物			林産物			
品名	施設	露地	品名	施設	露地	野生
いちご	◎	—	あいこ	—	—	◎
かきな（3点）	—	◎	うど（5点）	—	◎	◎
キャベツ（4点）	—	◎	しどけ（2点）	—	—	◎
茎ブロッコリー	—	◎	ふき（2点）	—	◎	◎
こまつな（2点）	—	◎	みず	—	—	◎
ズッキーニ（2点）	◎	◎	わらび	—	—	◎
だいこん（3点）	—	◎				
たまねぎ	—	◎				
チンゲンサイ	—	◎				
なばな	—	◎				
にら	—	◎				
にんじん	—	◎				
ねぎ	—	◎				
はくさい（2点）	—	◎				
レタス	—	◎				

◎：基準値以下 —：検査未実施

食品群	基準値(1kgあたり)
飲料水	10 ベクレル
乳児用食品	50 ベクレル
牛乳	50 ベクレル
一般食品	100 ベクレル

詳しくは厚生労働省 HP を
ご覧ください。

http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html

- お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel：0228-22-9437（農産物）
林業振興部 林業振興班 Tel：0228-22-2381（林産物）

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所（地方振興部）
〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木 5-1 Tel：0228-22-2195（直通） Fax：0228-22-6284
E-mail：nk-khsinbk@pref.miyagi.lg.jp
ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>

※次号（第 33 号）は平成 29 年 9 月 1 日発行予定です。



【コラム】栗原市と仙台藩 vol.1

今年、2017年は初代仙台藩主・伊達政宗公の生誕450年にあたります。

そこで、県では政宗公の業績や郷土の素晴らしい歴史とともに、宮城の魅力を広く全国へ発信することを目的に、官民一体となってプロモーションに取り組んでいます。

「栗原地域だより」においても、栗原市内に残る仙台藩ゆかりの史跡や文化を、3号にわたってご紹介します！

花山地区にある「仙台藩花山村^{ぬるゆ}寒湯番所跡（正式名称は、「仙台藩仙北御境目寒湯御番所）」は、現在の秋田県湯沢市に通じる花山越えの関所で、仙台藩領内に27あった関所のうちの一つです。

伊達政宗公が岩出山入りした後の慶長時代（1596～1615年）に御境目番所となり、往来する人や荷物の検問が約200年間行なわれていました。

現存している茅葺切妻造の四脚門は、安政（1854～1860年）の初期に改築されたもので、釘を使わずくさび止めで造られた建物です。門には伊達家の紋を配し、当時の街道をまたくように造られています。

四脚門の正面には、関所守が常駐して関所手形を調べた検断所の跡があります。更にその奥には、関所守の居宅である、二階建の大規模な役宅があり、当時の面影が残されています。



- 開館時間 午前9時～午後4時30分
- 開館日 4月1日～11月末
- 観覧料 一般 200円 小中学生、高校生 100円